

第 7 回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録

日 時	平成 28 年 8 月 17 日（水）午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分
場 所	市役所 4 階 庁議室
出席者	坪島委員長、斎藤委員、増永委員、吉澤委員、篠崎総務部長、大島企画部長
議 題	日野市立交流センター（全 6 施設）応募事業者によるプレゼンテーション 1. 本日の流れ、審査手順説明 2. 審査（日野市立交流センター：株式会社 日野市企業公社） 3. 前回採点結果報告、次回の説明
議題 1	● 本日の流れ説明、審査手順の説明 事務局（企画経営課）より説明。 （1）日野市立交流センター（全 6 施設）の指定管理者応募事業者のプレゼンテーション ・ 指定管理者応募事業者（株式会社 日野市企業公社）による説明 20 分 ・ 指定管理者応募事業者及び主管課（地域協働課）への質疑 20 分 ・ 採点 10 分 （2）選定結果及び決定について ・ 次回報告する
議題 2	● 審査（日野市立交流センター：株式会社 日野市企業公社） 事業計画書に基づくプレゼンテーション ＝主な質疑＝ （意見）平山交流センターの調理室は、隣接する会議室と一体として利用できるの、調理して交流するイベントができる。JA 農協とタイアップし、地場野菜を使用した事業を検討してはどうか。 （質問）現地視察の際、東町交流センターも見てきた。自治会が管理している状況だが、畳にカビがある。管理の仕方も含めて考えておいた方が良い。指導も定期的に行った方が良い。 （回答）現在、管理の問題をチェックするため、インスペクション制度を設けて管理している。これは施設管理の担当者以外の職員の目で管理ができているかを確認するもの。もう一度確認させていただく。 （質問）過去 5 年のデータでは、有料化と予約システムの 2 つのインパクトがある。有料化に対しては全体でみるとマイナス 6.3%、このマイナスは誰が一番減ったのか。リピーターなのか、新規の利用者なのか。 （回答）データ化まではしていない。リピーターが減ったというのはあると思う。 （意見）東町交流センターは自治会利用があるが、周辺の新築の住宅は自治会に入っていない人が多いのではないかと。自治会として利用しない人のところへも周知を

議題 3	してはどうか。子育て世代は母親同士で話す交流の場が必要ではないか。 (質問) 収支計画で、諸経費の考え方が示されている。少しずつ諸経費を確保させて欲しいという提案だが、最終年あたりの諸経費が適正と考えているのか。 (回答) 安定した指定管理をするために適正な諸経費が必要になってくる。そのため、今回のような計上になる。一般的に何パーセントが良いと言うことははっきりしないが、だいたい 10% と思っている。 (意見) 諸経費はどこからか補てんするというのは、個人的にはあまり良くないと思う。 ● 前回採点結果報告、次回の説明 事務局（企画経営課）より説明。 ・ 前回の採点表の集計表（日野市立湯沢福祉センター）を事務局から配布した。 ・ 次回選定委員会について 日時 平成 28 年 8 月 19 日（金）13:30 から 場所 市役所 4 階 庁議室 次回に向けたお願い ～第 7 回日野市指定管理者候補者選定委員会（日野市立交流センター）終了～
-------------	---